

CONSORT・MUSICA・AUREA  
～東日本大震災復興支援のために～  
**受難、復活、共生**

H.J.F. ビーバー (1644 ~ 1704)  
**ロザリオのソナタ集より**

ケセン語訳聖書の朗読と共に

- 6. ゲッセマネの祈り
- 7. むち打たれるイエス
- 9. 十字架を負ったイエス
- 10. 十字架にかけられたイエス
- 11. キリストの復活
- 16. パッサカリア            他

バロックヴァイオリン	平井 誠
ヴィオラ ダ ガンバ	頼田 麗
スピネット	亀谷 喜久子

**2013年3月16日(土) 15:00 開演**

入場料 2000円 (当日2500円)

(収益は東日本大震災復興のために寄付させていただきます)



会場：日本基督教団 **神戸北教会**

神戸市北区東大池2-21-8

お問い合わせと予約 Tel/Fax 078-582-2232 平井

E-mail: hodos09@yahoo.co.jp

078-981-1215 日本基督教団神戸北教会

チケット予約

<http://www.baroque-izumi.com>

主催 コンソート・ムジカ・アウレア  
共催 日本基督教団 神戸北教会

神戸電鉄「大池駅」より徒歩10分  
駐車場は教会より徒歩5分 受付でお尋ね下さい。

# ＜ロザリオのソナタ＞



イエス・キリストと聖母マリアの生涯における、神秘的事件に基づくソナタ集1676年ザルツブルグで作曲される。  
 歓喜（喜び）の神秘、悲嘆（苦しみ）の神秘、栄光（栄え）の神秘の3部5曲づつ、最後に無伴奏のパスサカリアがついた全16曲。表題はビーバー自身のものではないが、自筆楽譜一曲づつにロザリオを示す銅版画、パスサカリアには「守護天使と幼子」の同じく銅版画がそえられ、ザルツブルグ大司教への献辞のなかに「マリアとキリストの生涯からの秘蹟を讃えるために」と記されていたことから、上記の表題がつけられたようです。この曲集はスコラトゥーラ（通常ヴァイオリンの調弦法5度以外）を用いられることでも特徴があり、第1曲と最後のパスサカリア以外はスコラトゥーラで15通りの調弦で演奏されます。それぞれの調弦によってさらに神秘性が増されているように思われます。演奏の際、一曲づつ調弦がかわり連続して同じ楽器を使用することは不可能なので、本公演では、ヴァイオリンを4挺使用します。



## バロックヴァイオリン 平井 誠

京都市立芸術大学音楽学部卒業。在学中よりテレマン室内管弦楽団に参加。主要メンバーとして、国内外の演奏会に出演。1997年、20年間に在籍したテレマンを離れ、在住の神戸を中心にコンサート活動、後進の指導にあたっている。古楽の分野では、2001年からのコンソート・ムジカ・アウレア等、多くの共演者を得、各演奏会を通してたくさんのバロック時代の作品に取り組む。2004年には、ビーバー作曲のロザリオのソナタ集16曲を3回に分けて、2009年には1公演で全曲を演奏。ヴァイオリンを故古武滋野、ヘリー・ピンダー、故ゲルハルト・ボッセ各氏に、バロックヴァイオリンをサイモン・スタンディジ氏に師事。  
<http://www.eonet.ne.jp/~brq-violin/>

## ヴィオラ・ダ・ガンバ 頼田 麗

相愛大学音楽学部卒業。チェロを日比野忠孝、齋藤建寛の各氏に師事。ヴィオラ・ダ・ガンバ及び室内楽を平尾雅子氏に師事。ロータリー財団の国際親善奨学生としてドイツへ留学。その後スイスのルガーノ・コンセルバトリーにてV.ギエルミ氏に師事。2002年よりバーゼル・スコラ・カントールムに入学、P.バンドルフォ氏のもとで研鑽を積む。2006年ディプロムコンサートを行い卒業。2007年ドイツの第4回テレマンコンクールにて室内楽部門ファイナリスト及び「ペーレンライター賞」を受賞。2008年兵庫県知事グランプリ賞を受賞。2000年、2007年にリサイタルを開催。2011年結成の「東海バロックプロジェクト」ではバロックチェリストを務める。「ラ・キューピス」「NADESHIKO」「クロシェット」「アンサンブル・プリンチピ・ヴェネツィアーニ」の各メンバー。

## スピネット(チェンバロ) 亀谷 喜久子

相愛女子大学ピアノ専攻卒業。オルガンを故R.ヴリーゲン氏に、チェンバロを鈴木雅明氏に師事。オペラ・ノーヴァ、松陰室内合唱団他にて教会合唱音楽の伴奏を務めた後、1987年オランダ、ズヴォレ市音楽院チェンバロ科に留学。チェンバロ、オルガンをC.ファー氏に師事。デン・ハーグ王立音楽院のS.クイケン、W.クイケン、R.カンジ各氏等のクラスにも随時参加する。在学中、C.ファー氏と「フーガの技法全曲演奏会」をジョイントする等、ポリフォニー作品や初期バロック作品の演奏が評価されてU.M.(ソリスト)ディプロマを取得する。帰国後は日本とベルギー(リンブルク州)にて演奏していたが2005年~2010年介護の為に休止。

## ＜ケセン語訳聖書＞

「自分のふるさとの言葉でふるさとの仲間イエス・キリストの福音を語りたい…(中略)…この地方ではイエスはヤソと呼ばれています…(中略)…わたしはふるさとの仲間私に私の敬愛するヤソのことを伝えたいと心から願ってきました。でも、かれのことを書いた書物「聖書」は、われわれからは遠く離れた東京の言葉、標準語で書いてあります。われわれはこれを読んで、頭ではひとつの理解ができますが、残念ながら、それはなかなか腹の奥まではとどきません。われわれ気仙衆にとってケセン語(気仙地方のこと)こそが、ヤソの言葉をわれわれの腹の奥までも響かせる力強いことばです。(訳者：山浦玄嗣さん)「気仙地方」は岩手県陸前高田市・大船渡市・住田町周辺です。このような思いで誕生した「ケセン語訳聖書」でしたが、2011年3月の地震では大津波をかぶってしまいました。出版社(イー・ピックス)は社屋が流され、多くの聖書は水に流されましたが、奇跡的に残ったものを社員の皆さんが一冊一冊丁寧に乾かし、「お水くぐりの聖書」として販売されました。今回の聖書朗読ではそのケセン語訳聖書「ルカによる福音書(ルッカたより)」などを使用します。

ヤソア生まれるらう知らせ [CD1-3]

26 エリサベツァア 孕んでがら 六月目の事、神様  
 ガリラヤのナザレヂウ村に住む、27 ダビデ血統の  
 娘アどごさやって来た。

28 ガブリエルア マリアア 居だ所さ入って来て、  
 「やい、喜べ！ 神様ア其方アどごオ大層可愛  
 一緒に居やる。」

29 なんだも、マリアア、この挨拶ア何の事たが  
 首イ傾げて考ア込んだ。

30 そんで、天使が語った。  
 「恐ながんなくてもいいんだ、マリア。神様ア  
 31 ほれ、な、其方ア孕んで、男童ア産す。その前  
 偉ッ人なって、神様の和子だって語らィる。且  
 高御座ア授げやる。33 そうして、この人アヤッコ  
 その取り仕切りにア終わりアねア。」

34 マリアア、天使さ語った。